

タイトル：豊里小学校の児童が、マリ共和国出身者と交流しました！

きょうとまるごとお茶の博覧会実行委員会事務局です。

今回は令和7年7月14日(月)に、綾部市立豊里小学校6年1組の35人でマリ共和国出身の方々5人をおもてなした様子をレポートします！

お迎えにあたってまずは、はじまりの挨拶。

マリではフランス語が公用語なのですが、児童からフランス語で歓迎の言葉が送られました！

通訳を介さずに話される内容にマリ出身者の方々から拍手が起こりました👏

※レポートしている私はフランス語がわからないのでどんな歓迎の言葉が話されているかわかりませんでした(;;;ω°;)



挨拶の後は合唱とリコーダーでお迎えムードを高めていきました(〇^▽^)♪・*・*・*・*♪



次にマリ出身者の方々から国の紹介がされました。

マリには多くの言語があること、その言葉には文字がなく歴史や出来事を歌で伝えていること、また、都市ごとにシンボルとなる動物がいることなどが話されました。



そしていよいよお茶でおもてなしです☺

地域の煎茶道の先生から習った作法で、地元のお茶「^{りょうたんちや}両丹茶」を丁寧に淹れていきます。



出来上がったお茶をマリ出身者の方々に届けます。
このお運びも大事なおもてなしです！！



お茶でおもてなしした後は模様替え♪
そしてマリ出身者の方々を囲んで交流会です。
交流のお供は両丹茶の水出し茶と・・・今日だけの特別なお菓子(≧▽≦)
マリ共和国の国旗の色と手毬^{てまり}を掛け合わせたお菓子です。



マリ共和国の国旗



どのテーブルからも笑い声が聞こえるととても楽しい交流でした！！

